

## 平成24年度大学コンソーシアムとちぎ 学生活動支援事業 報告書

機 関 名	帝京大学宇都宮キャンパス
団 体 等 名	天文部
学生代表者氏名 (所属・学年)	玉井智久 (理工学部航空宇宙工学科 3年)
責任教職員氏名	橋本敬三 (理工学部航空宇宙工学科教授)

1. 事業名	街角観望会
2. 実施時期	H24/4/1～H25/3/31の間に数回行う
3. 実施場所	JR宇都宮駅前など
4. 事業の内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業概要 街角観望会とは、駅前などで望遠鏡を展開し、一般の方々に覗いてもらい星空観測を体験してもらう会です。その際、スタッフは天文部員が行う。観望会では月、火星や木星等の惑星等を観測の対象としている。</li> <li>・具体的な事業内容 JR宇都宮駅前にて、観望会を4月28日と8月3日と2月16日に行った。観望会の様子などを別紙に記す。</li> </ul>
5. 事業の成果と今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の成果 小学生くらいの子どもから高齢の方まで幅広い方々に星に触れ合っていた。今まで望遠鏡で星を見たことがない方にも見ていただき、非常に感動して立ち去る方が多かった。また、望遠鏡をのぞかなかった方も何が見えるのかと空を見上げる方も多かった。</li> <li>・今後の課題 積極的に声かけ等を行い、観望会をしていることをアピールしていたが、より何をしているのか分かりやすくするために看板を製作する必要がある。看板には観望会を開催している旨のほか、望遠鏡で導入している天体などを記入すればより分かりやすいと思われる。 幅広い方々に星に触れ合っていたが、小学生くらいの子どもの数が全体に比べ少なかったので、小学生を対象にした観測会を開催したいと考えている。</li> </ul>

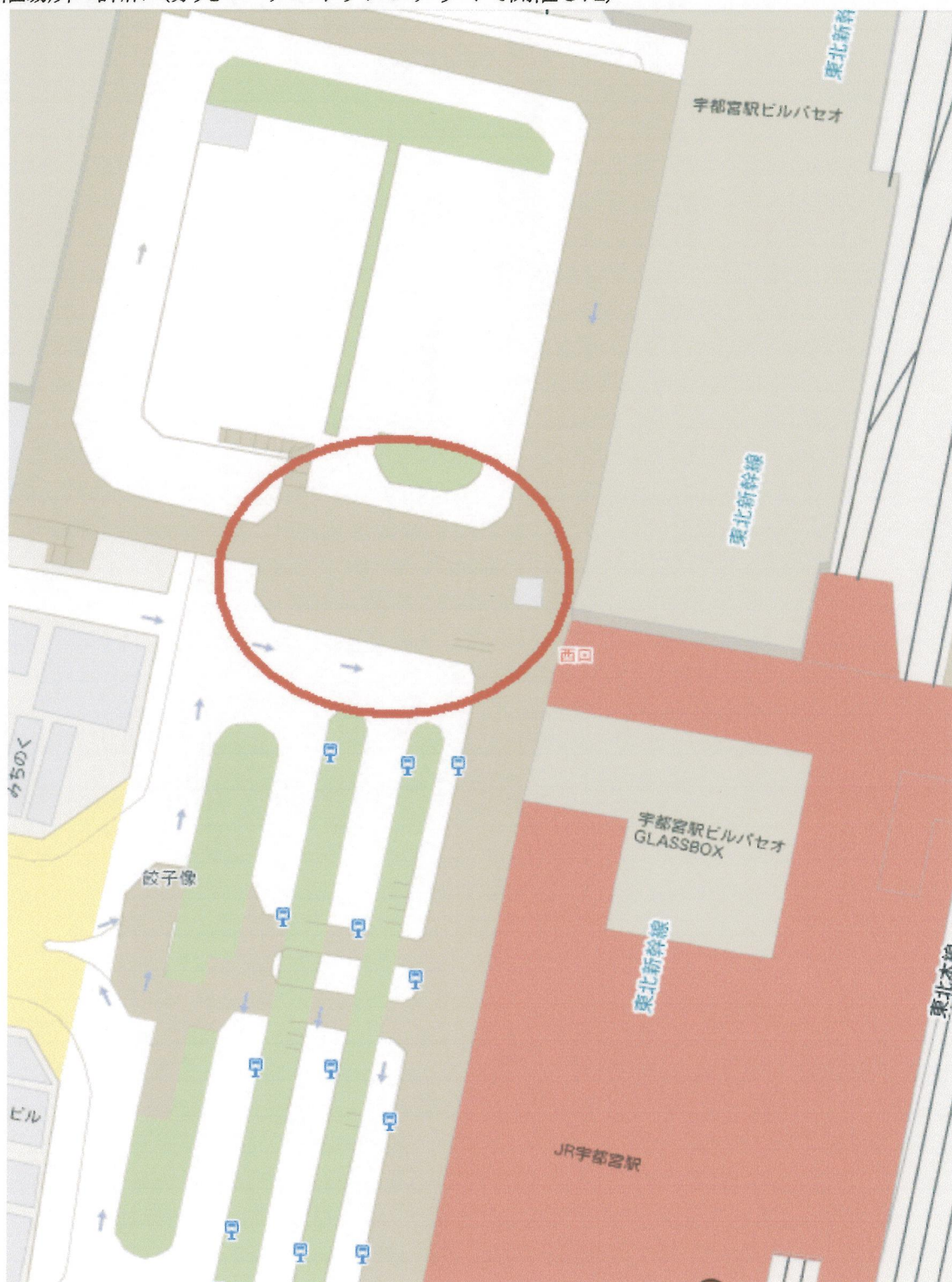
(注) 1. 記述が枠内に収まらない場合は、枠を拡大してください。

2. 事業内容がわかるような資料や写真などがあれば添付してください。

報告書(添付書類を含む)はA4判5枚以内にまとめてください。

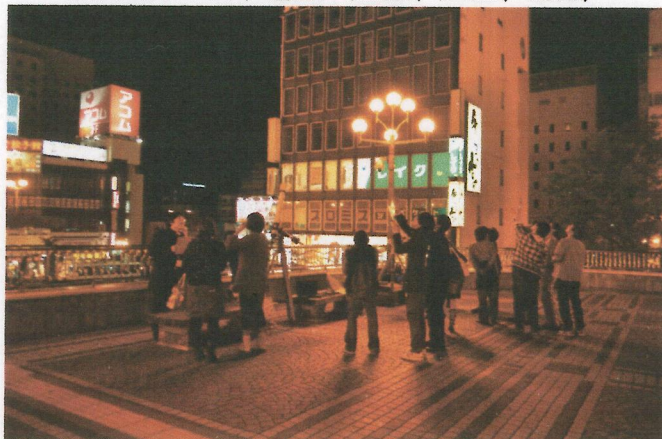
3. この報告書は、各関係機関等に公表するとともに、大学コンソーシアムとちぎのホームページへの掲載を考えております。また、次年度以降の学生活動支援事業に役立てていきたいと思っております。

- ・開催場所の詳細 (赤丸のペDESTリアンデッキで開催した)



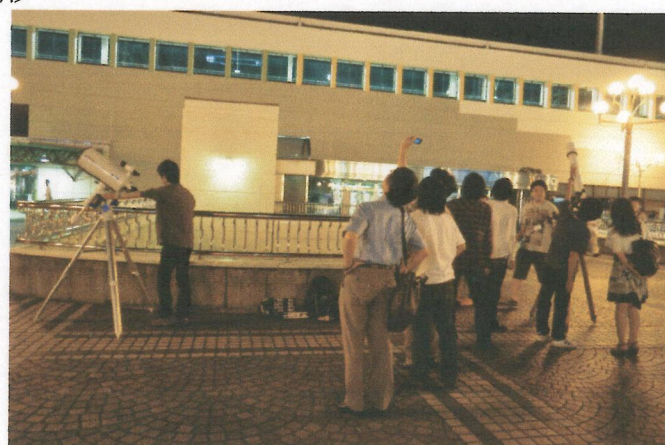
• 4月28日 19:00~21:00

観測対象：月、惑星（金星、火星、土星）



• 8月3日 19:00~21:00

観測対象：月、惑星（火星、土星）、夏の三大三角形





• 2月16日 19:00~21:00  
観測対象: 月、惑星 (木星)

